

油断しない 安全に見えても危険かも

～海、川、山は見た目で危険がわからない～

【山岳遭難防止のポイント】

- 登山計画書を作成する。
- 登山計画(目的)に合わせた装備や携行品を準備する。
- 登山計画を家族等の身近な方と共有する。
- 登山当日の天候や体調を常に考慮する。



また、万が一山岳遭難となってしまった場合には、次のことに気を付けるようにしてください。

- パニックにならず必ず下山できると信じて行動しましょう。
- 体力の温存に努め、むやみに動き回ることはやめましょう。
- 山岳遭難を疑った段階で、救助要請をしてください(携帯電話での通話は、電波の強弱による影響を受けるため、つながらない場合には、電波を受信できるポイントへ移動してください。)

【水難防止のポイント】

- 危険箇所の把握
- 的確な状況判断
- ライフジャケットの活用
- 遊泳時の安全確保
- 保護者等の付添い



広報

米野

こめの



中村警察署
052-452-0110



自転車安全利用五則 (令和4年11月1日改正)

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



米野交番は4月16日から閉鎖しています。
ご相談などがある場合は日吉、柳交番をお願いします。
米野交番員は日吉交番で勤務しています。



インストール
してね!!

愛知県警察公式アプリ

アイチポリス



iOS端末
(iPhone等)



Android端末